

# 令和7年度 教育行政方針

令和7年3月定例会で、野口教育長職務代理者(現教育長)が教育行政方針を表明し、第3期越谷市教育振興基本計画の基本目標に沿って、新年度の主要な教育施策を説明しました。教育行政方針の概要を、第3期越谷市教育振興基本計画の基本目標ごとに紹介します。

令和6年は8月にフランス・パリにおいてパラリンピックが開催され、本市在住の倉橋香衣選手が車いすラグビー日本代表として金メダルを獲得されました。この快挙は、困難があっても諦めず、常に己と向き合いながら限界を超えようとする強い意志や精神力がなければ成し遂げることはできず、その姿は多くの市民の心を揺さぶり、感動と勇気を与えました。このことは、多様な個人一人ひとりが自己実現を目指し、他者と協調しながら、主体的に社会で活躍する担い手を育成するという教育的観点からも大変意義深いことでもあります。

一方で、近年の教育をとりまく環境は、少子化・人口減少、急速なグローバル化、地球規模での環境問題、子どもの貧困、地域とのつながりの希薄化といった課題に加え、激甚化・頻発化する自然災害や国際情勢の不安定化など、将来の予測がさらに困難な時代となっております。

本市においても、不登校児童生徒や日本語を母

語としない児童生徒の増加に伴い、不安や悩みを抱える子どもたちへの支援等が求められているほか、多様化するライフスタイルに応じ、だれもが生涯学習や生涯スポーツに参加できる機会を充実させるなど、教育の果たす役割はますます重要となっております。

教育委員会では、越谷市の教育大綱である第3期越谷市教育振興基本計画において、だれもが夢や希望、目標をもって自己実現を果たすことができるよう、「生きる力」の基盤を育むとともに、生涯にわたり学んだ成果を地域社会に還元できるような「循環型生涯学習社会」の実現をめざしております。学校教育、生涯学習および生涯スポーツの3つの分野でそれぞれ基本目標を掲げ、地域の皆さまや関係機関と連携しながら、教育施策の一層の充実を進めてまいります。

《中略》\*第3期越谷市教育振興基本計画の基本目標ごとの主な施策については、下記概要を参照

予測困難な社会環境の変化の中、子どもから大

人まで一人ひとりが力強く、心豊かに、幸福や生きがいを感じながら生きていくためには、主体的に行動できる力や多様な人々と協働する力、自ら未来を切り拓くことのできる力を身に付けることが重要です。これには、学校だけでなく、家庭や地域などと連携しながら調和的・一体的に社会全体で環境を整備していく必要があります。

教育委員会といたしましても、引き続き「生涯学習社会の実現をめざして」という基本理念のもと、学校教育、生涯学習、生涯スポーツの各分野において、さまざまな教育施策を総合的かつ計画的に一層推進してまいります。



教育行政方針の全文はこちら☎99169

## 第3期越谷市教育振興基本計画の基本目標

### 基本目標1 生きる力を育む学校教育を推進する

未来を担っていく子どもたちが持続可能な社会の創り手となることができるよう、「9年間を見通した越谷教育を推進する」「確かな学力を育む」「豊かな心を育む」「健やかな体を育む」「自立する力を育む」「質の高い教育環境を整備する」を掲げ、学校教育を推進します。

#### 主な事業

- 屋内運動場等へ空調設備を設置
- (仮称)蒲生学園および(仮称)川柳学園の開校に向け校舎を整備
- 休日の部活動地域移行に向けモデル事業を実施
- 「学校給食施設の設備に係る基本構想」を策定
- 校内支援教室「スペシャルサポートルーム」を増設



(仮称)蒲生学園鳥瞰図



(仮称)川柳学園鳥瞰図

### 基本目標2 生涯にわたる学びを充実し、地域文化を振興する

子どもから高齢者まで、幅広い世代が生涯にわたって自らの能力を高め、その成果を地域社会に生かすことができる環境づくりを目指します。また、市民が人生をより豊かに生きることができるよう地域文化の振興と普及に努めます。

#### 主な事業

- 市内遺跡や越ヶ谷秋まつりの調査などの文化財調査活動を推進
- 電子書籍の整備等により図書館機能を充実



越ヶ谷秋まつり

### 基本目標3 生涯にわたるスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

市民の生きがいづくりや健康の維持・向上を図るため、活動機会の充実に努めます。また、市民のスポーツ・レクリエーションに対する興味・関心を高めるとともに、活動を支援する体制の構築を目指します。

#### 主な事業

- インクルーシブスポーツの普及に向けたボッチャ大会やモルック体験会を開催
- しらこぼと運動公園第2競技場の人工芝化工事を実施



ボッチャ大会